



**鐵輪** 宮崎精鋼株式会社 名古屋市中川区丸米町一丁目1番地 ☎052-361-2191 平成28年2月号

## 社長 年頭挨拶

1月6日（水）、本社食堂にて社長が年頭の挨拶をされました。要旨は以下の通りです。

皆様あけましておめでとうございます。当社は今日から仕事始めですが、私は一足先に昨日、東京で賀詞交換会に参加してきました。その場では、景気についてあまりいい話がありませんでした。昨年国内新車販売台数について、「消費増税の影響とはいえ軽自動車があれば落ち込むとは思わなかった」そして「景気は悪くはないが良くもない」というのが大方の今年の予想です。ただ、



我社としてはそれほど悲観していません。アベノミクスの施策がどのように出てくるか。経産省は中小企業への手厚い補助金を出していますし、外国からのインバウンド需要もあります。これらを考えれば、それほど今年の景気見通しは悪くないと思っています。

この環境下で我々はどう対応すべきか、3年前に中期経営計画「CGF」を打ち立てました。今年の5月末で満3年を迎え今年新たな計画を立てる年です。そしてその新たな計画の最終年は当社の創立80周年となります。そのためとても大事な計画です。「CGF80」と銘打って、新しい中期経営計画を作っていきたいと思っています。

- ①これまで10年間の設備投資効果最大化の継続による財務基盤の強化。軌道に乗りつつある流れを止めないように取り組んでいきたい。
- ②新技術・新製品の開発も、時間はかかるが粘り強く取り組む。
- ③メキシコプロジェクトは、来週（1月15日）に地鎮祭を行い、9月末に工場が完成する。三分の一程度の規模でのスタートだが、各需要家から期待されているし商社からも注目されており、成功させたい。
- ④人材の採用と研修の充実。ここ数年新卒採用を続け、各工場で新入社員が成長し、活躍している。それに伴い、社員向けの研修をより充実させていきたい。今後海外から研修生が来日するが、対応するテキストの作成も必要。
- ⑤関連会社もともに成長していかなければならない。近年関連会社も業績が良い。グループ会社間での業務の分担を見直しするとともに、シナジー効果を上げ宮崎グループ一丸となって課題に対処していきたい。

これらを骨子に今年6月からの「CGF80」を作り、取り組んでいきます。世間で明るい話題の少ない中、我々には明るい話題があります。今年1年着実に課題に取り組んでいけば明るい未来があります。みんなで一緒に頑張っていきましょう。そのためにもまずは現場の安全・健康管理がベースとなります。明るい職場作りをしていしましょう。

